

自ら学び、考え、行動する

【登下校・時間】

- ①朝は、8時15分を目安に校門を通り、8時25分には教室の自分の席に座っている。
- ②朝礼の体育館整列完了時間は8時25分。教室に荷物を置き、体育館へ向かう。余裕を持って登校すること。
- ③8時25分からはすみやかに読書や朝学習を始めること。読書の本は自分で用意する。
※読書の時間は教科書・ノート・雑誌類を読んだり、問題集・宿題をやったりするのではなく、読書を行うこと。
- ④10分休みは、次の授業への準備時間。教材準備・教室移動・更衣やトイレを早くすませ、チャイムと同時に開始できるようにする。《1分前着席を実行する》
- ⑤下校時刻を守る。許可なく居残りをしてはいけない。一般生徒の下校は原則16:30。

最終下校時刻	3月～10月	18:00活動終了	18:15最終下校
	11月～2月	17:30活動終了	17:45最終下校

↑校門を出る時刻
- ⑥登校後、許可なく下校をしたり、許可なく再登校をしたりすることはできない。
- ⑦自転車での通学は禁止とする。
- ⑧欠席・遅刻・早退の連絡は以下の方法で行うこと。
 - (1) 8時10分までに保護者がすぐーるで行う。
 - (2) 8時10分までに保護者が電話連絡を行う。
 - (3) 保護者が生徒手帳に記入し、担任に届け出る。
 ※ロイロノートを使つての欠席連絡は認めない。
 ※朝学活後、8時35分以降に登校した場合は職員室に行き『遅刻連絡票』を記入する。

【持ち物・服装】

- ①学習に関係のないものは持ち込まない。(=菓子類、ゲーム、マンガ、雑誌等)
 ※カッターなどの刃物類は、人の生命や身体に対する侵害につながるので持ち込まない。
 ※携帯電話やスマートフォンは、授業の妨げ・生活指導上の問題につながるので持ち込まない。
 ※校内・登下校での飲食、および買い食い等はしない。
- ②学習用具の忘れものに十分注意する。物の貸し借りは特別な指示のないかぎり行わない。
- ③*必ず持ち帰る物 筆記用具・iPad・手帳・配布物・体育着・水着
 それ以外の授業用具については、生徒各自の判断で、ロッカーなどに置いていてもよい。
※iPadは自宅で充電して持参すること。
 なお、長期休業日の前には、机・ロッカー・下駄箱等の私物はすべて持ち帰ること。
- ④びん・缶・パック・ペットボトルの持ち込みはしない。水分補給のための水筒を持参する。
 ただし、授業中には飲まないこと。
- ⑤カバンは、「標準服に合い、学習用具がきちんと入るもの」にする。
- ⑥上履きや体育館履きのかかとは、安全上、またマナーとして踏まない。
- ⑦上履きの記名は指定された場所にあること。絵・記号など余分なことは書かない。
- ⑧服装の規定は次の通りとする。
 - 1) 学校指定の標準服を着用する。
 ※スカートの丈は“ひざにかかるくらい”までとする。
 - 2) ワイシャツは白の無地のものとする。
 ※ワイシャツはズボン・スカートの中にしっかり入れる。
 - 3) ワイシャツやブラウスの下に着るものは、色や柄が外に出ないように配慮する。
 (Bタイプはリボン着用する。セーラーブラウスの際もリボンは同様に着用。)
 (A.Cタイプはベルトを着用する。)
 - 4) 式典の際は上着を着用する。※6月～9月の暑い時期は、柔軟に対応する。
 - 5) 防寒着として着るセーターは、校章の入った指定のセーター(白・紺)とする。
 - 6) 靴下、ストッキング、タイツは華美でなく標準服に合ったものとする。
 - 7) 靴は体育の授業で利用できる運動靴とする。
 - 8) 髪ゴムの色は華美でないものとし、髪飾り等はしない。
 - 9) 頭髪の染色・脱色・パーマ等、ネックレス・ピアス・ブレスレット等のアクセサリ、マニキュア等はないようにすること。まゆ毛を変形させたり、化粧をしたりしない。
 - 10) 上履き、体育館履き、体育着、リボンを忘れた場合は職員室で借りること。

【校内生活】

- ①学校は「勉強するところ」である。授業に集中し、私語や居眠り、読書や他の教科の勉強などをしない。
- ②他学年の廊下を歩かない。また他のクラスの教室には立ち入らない。
- ③トイレは学年の指定された場所を使う。トイレは遊び場所ではないので集まらないこと。
- ④下駄箱は、指定された場所以外使用しない。上履きと通学靴のみ入れる。
※部活用具を上には置かないこと、置いて帰らないこと。
- ⑤上履き・体育館履き・外履きの区別をつける。
※体育館履きは体育館・格技室のフロアで履く。体育の授業前後で必ず履き替えること。
※学年・全校で体育館・格技室に移動する場合は、必ず体育館履きに履き替えること。
- ⑥給食当番は、班員全員で公平に行う。特に、衛生面からマスクをして、エプロン・三角巾を正しく着用する。また、週末には自宅に持って帰り洗濯してくる。週明けに持参する。
- ⑦給食時間は、全員そろって「いただきます」「ごちそうさま」を行い、マナーよく、整然と、楽しく食べられるように気をつける。
- ⑧清掃は、当番全員で行い、担当の先生に報告をしてから解散する。
- ⑨校内放送やサイレン・緊急地震速報等が聞こえたら、内容が分かるよう静かにする。
- ⑩窓から身を乗り出したり、屋根に登ったりなど危険な行為は絶対にしない。
- ⑪傘は置き傘にせず、持ち帰るようにする。置き傘は回収される。

【iPad の使い方】

目的

協働的に学び、自ら考え、表現するためにしようするもの

学校で使用する場合

- ①先生の指示があったとき。
- ②先生から許可を得たとき。

いかなる時も故障・破損・紛失に注意。何かあればすぐに報告すること。

【安全な生活】

- ①交通ルールを守る。特に、道路の横断・交差点でのとび出しには十分気をつける。
- ②できるだけ防犯ブザーを携帯し、暗がりや危険な場所には立ち入らない。痴漢や不審者等で危険を感じたときには、大声で近くの人に助けを求め、「110番」通報をする。
- ③行動面や服装・身なりなどに気を付け、すきを作らないようにする。
- ④タバコ・薬物などの誘惑に絶対にのらない。
- ⑤地震や火災など、いつ災害に遭うかわかりません。避難訓練に真剣に取り組み、もしもの時には落ち着いて行動できるようにすること。

【その他】

- ①休日や夜間には、校舎内に勝手に立ち入らない。用がある場合は主事室[2年生昇降口横]の受付で許可を得ること。※休日や平日に再登校で学校へ来るときも標準服または学校指定のジャージを着用する。
- ②部活動のルールは入部届けを読み確認する。場合によっては活動停止になることもある。
- ③本校の運動会や合唱コンクールなどに他校の生徒が来ても入れない。用賀中生も他校に対しては同様である。
- ④人の心を傷つけるような手紙や落書き、ネットでの書き込み等は絶対に行ってはいけない。威圧的な態度や心ない言動に十分注意する。
携帯・スマートフォン使用についての推奨ルール『夜10時から朝7時までは使わない。』
- ⑤助け合い、協力し、お互いを高めていく。
- ⑥行事後の生徒だけによる夜間外出・飲食は、問題行動や金銭トラブルに繋がるため、集まらないこと。

○時間を守ろう。[余裕をもって行動] ○相手の気持ちを考えて行動しよう。[人の心の痛みのわかる人間に] ○あいさつは自分からしよう。[いつでも、どこでも、誰とでも] ○感謝の気持ちを表そう。「ありがとう」 ○掃除は、心を込めて進んでしよう。[朝来たときよりも美しく]
